

平成30年度 第14回 妙高スノーキャンドルフェスティバル実施計画書

Myoko Snow Candle Festival Implementation Plan

- 1 目的 The purpose 妙高地区民が、秀峰「妙高山」の雪景色を仰ぎ、雪を楽しむ「楽雪」をアイデア
することにより、ご家庭、ご近所、地区の絆を育み広げるところに寄与する。
- 2 テーマ Theme Foster with candle light, smile and smile
「キャンドルの灯りで育む、冬の笑顔(˘)と笑顔(˘)」
- 3 主催 Sponsorship NPO corporation to create a hometown Myoko (Plan: Snow candles Division.)
NPO法人 ふるさとづくり妙高 (計画:スノーキャンドル事業部)
- 4 実施日 Implementation date 平成31年 2月16日(土) 16-FEB-2019
- 5 内容 Content (1)情報発信
①. 全世帯・戸には、11月発行の法人便り(30号)にて告知。
②. 法人ホームページ・フェイスブック・市報にて情報発信。
③. 各地区の実施場所・概要を「簡易マップ」にて内外へ情報発信。
(2)キャンドル申込み受付
①. 当法人の協力団体及び昨年実績より案内をだし、申込みを受付ける。
②. その他「情報発信」による申込みを受け付ける。 ※数量は要相談
(3)キャンドル配布
①. 全世帯・戸には各区長様を通して、各3ヶのキャンドルを2月初め配布する。
②. 申込みのあった団体・グループへは、代表者より取りにきてもらう。
③. 配布先には、それぞれスノーキャンドルの目的・作り方例等を添付する。
(4)スノーキャンドル作成
①. 配布先の全世帯・戸にて、個別に実施していただく。
②. 団体・グループについてはそれぞれの判断・場所にて実施する。
③. 「妙高ふれあいパーク」を希望する団体等あれば、場所を提供する。
※多目的広場で15:00～21:00(片付け)までとする。
(5)スノーキャンドル点火
①. 午後5時の行政無線にて一斉にキャンドルに灯をともします。
(6)スノーキャンドルの評価(スノーキャンドル事業部)
①. 各地区を巡回し、写真を残し、様子を適時発信する。
②. 各地区の写真をもとめて、妙高地区へ実施報告として回覧等実施。
(7)キャンドルのかたづけ
①. 各家庭・団体等は責任もって消火し、残物は燃えるゴミで処分する。
- 6 対象 Subject (1)妙高地区の全世帯・戸対象。
(2)当法人の理事・委員・協力団体。
(3)その他、妙高地区等の有志、仲間、グループ等。
- 7 その他 Other (1)火の取扱いには充分ご注意ください。
(2)家族・ご近所・地区で創造し、キャンドルの炎で笑顔を発信してください。